

ことう地域チームケア研究会
第65回「緩和ケア・ACP」

彦根市立病院における 緩和ケアとACP

2024年1月18日

彦根市立病院

がん相談支援センター

緩和ケア認定看護師

森口 朋子

本日の内容

1. がん相談支援センター
2. 緩和ケアチーム
3. 緩和ケア内科外来
4. 緩和ケア病棟
5. 私の希望・ちょこっとACP
6. ACP事例紹介



1. がん相談支援センター

「がん」と言われて頭が真っ白…

セカンドオピニオンを受けたい

不安

つらさ 今後の医療費、生活費が心配

仕事は辞めた方がいいのかな…

悲しみ

迷い

痛み

がん相談支援センター

ご相談は無料です

「がんの治療」「治療の副作用」「緩和ケア」「仕事と治療の両立」「在宅療養」など、
がんと診断されて様々な心配事を抱える患者さん、あるいはそのご家族の相談をお受けします。看護師、ソーシャルワーカーと一緒に必要な情報をさがします。

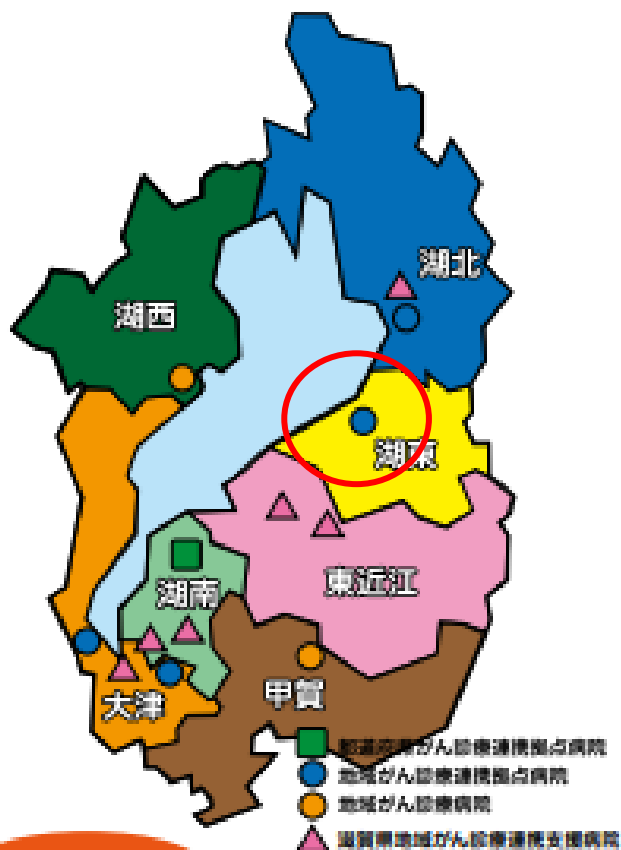
★相談時間確保のため、原則予約制とさせていただきますが、
予約がない場合でも、時間に空きがあれば対応させていただきます。

相談方法：面談・電話・メール
相談時間：月～金（祝日除く）午前9時～午後4時まで
場 所：彦根市立病院 4階 エレベーター降りて左
電 話：0749-22-6050（代表）
M a i l : gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
相談員：緩和ケア認定看護師 森口、ソーシャルワーカー 藤井



緩和ケアについて
緩和ケア外来受診
緩和ケア病棟入院・転院
の相談

がん相談窓口のご案内



相談は無料です

医療圏	施設名	名称 / 連絡先
湖南	滋賀県立総合病院	がん相談支援センター TEL : 077-582-8141
	淡海医療センター (旧 草津総合病院)	がん相談支援センター TEL : 077-516-2511
	済生会滋賀県病院	がん診療支援センター TEL : 077-552-1221
大津	滋賀医科大学 医学部附属病院	がん相談支援センター TEL : 077-548-2859
	大津赤十字病院	がん相談支援センター TEL : 077-526-5366
	市立大津市民病院	患者相談支援室 TEL : 077-522-4607
甲賀	公立甲賀病院	がん相談支援センター TEL : 0748-65-1641
東近江	近江八幡市立 総合医療センター	患者総合支援課 TEL : 0748-33-3151
	東近江総合 医療センター	がん相談支援室 TEL : 0748-22-3111
湖東	彦根市立病院	がん相談支援センター TEL : 0749-22-6050
湖北	市立長浜病院	がん相談支援センター TEL : 0749-68-2354
	長浜赤十字病院	がん相談窓口 TEL : 0749-68-3389
湖西	高島市民病院	がん相談支援センター TEL : 0740-36-0220

(令和5年3月現在)

このような相談があります



医療費が心配

病気に応じた
いろいろな制度



お仕事のこと

治療と仕事
の両立支援



病気がことが わからない

診察に同席
病気の調べ方をお手伝い



家に帰りたい

退院する準備の
お手伝い



緩和ケアのこと

緩和ケア病棟や気持ちの
の相談

がん患者サロン

りらく彦根



「りらく彦根」はがん患者さんや
そのご家族の交流の場です

がんと向き合っている者同士だから

分かり合えることがあります。

仲間と一緒に話して、聞き合っ

泣いて、笑って、思いを分かち合いませんか。

心を少し軽くしてみませんか。



開催日 毎月第4火曜日（祝日の場合は第3火曜日）
開催時間 13時30分～15時30分
会場 彦根市立病院 4階 図書室（都合により別の場所を使用することもありますので、下記までご確認ください。）

7月から再開しました!!

R5.7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6.1月	2月	3月
25日	22日	26日	31日※	28日	26日	23日	27日	26日

朝10時時点で気象に関する警報が発令されている時は開催中止です。ご不明な場合はお問合せください。

※10月は都合により第5火曜となりますのでご注意ください。

【お問い合わせ窓口】

彦根市立病院 4階 がん相談支援センター

電話 0749-22-6050(代表)

Eメール gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

お申込み不要。
直接会場へ
お越しください。

2. 緩和ケアチーム

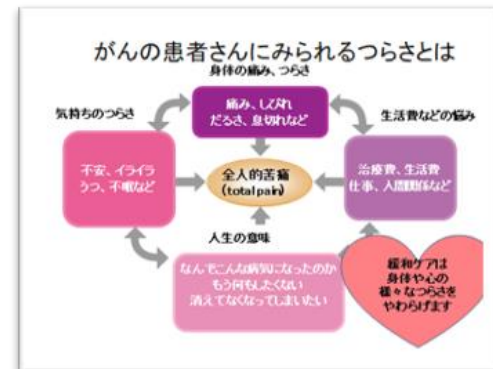
緩和ケアを必要とする患者・家族を支えるチームが緩和ケアチームです

- **身体緩和担当医師**: 体のつらさの緩和を専門とする
- **精神緩和担当医師**: 気持ちのつらさの緩和を専門とする
- **緩和ケア認定看護師**: 体や心のつらさを和らげ、生活を支援する
- **がん化学療法看護認定看護師**: 化学療法による副作用症状の緩和や支援を行う
- **MSW**: 生活面や医療費などの経済面での問題についての相談や、社会的サービスや在宅医療を受けるための支援を行う
- **薬剤師**: 痛みなどの症状をやわらげるための薬についての助言やアドバイスを行う
- **管理栄養士**: 食欲がないときなどの食事の工夫をアドバイスする
- **緩和ケア病棟科長**: 緩和ケア病棟対象患者を共有する



緩和ケアチーム対象者

- 緩和ケアが必要な患者
- 身体症状(疼痛・呼吸困難感・倦怠感など)への緩和
- 精神症状(適応障害、抑うつ、せん妄など)へのかわり
- 精神的ケアのサポート
- 家族ケア
- 療養場所(緩和ケア病棟、在宅)の相談
- 医療用麻薬・持続皮下注射にて疼痛コントロール患者
- 緩和ケア病棟転棟対象者

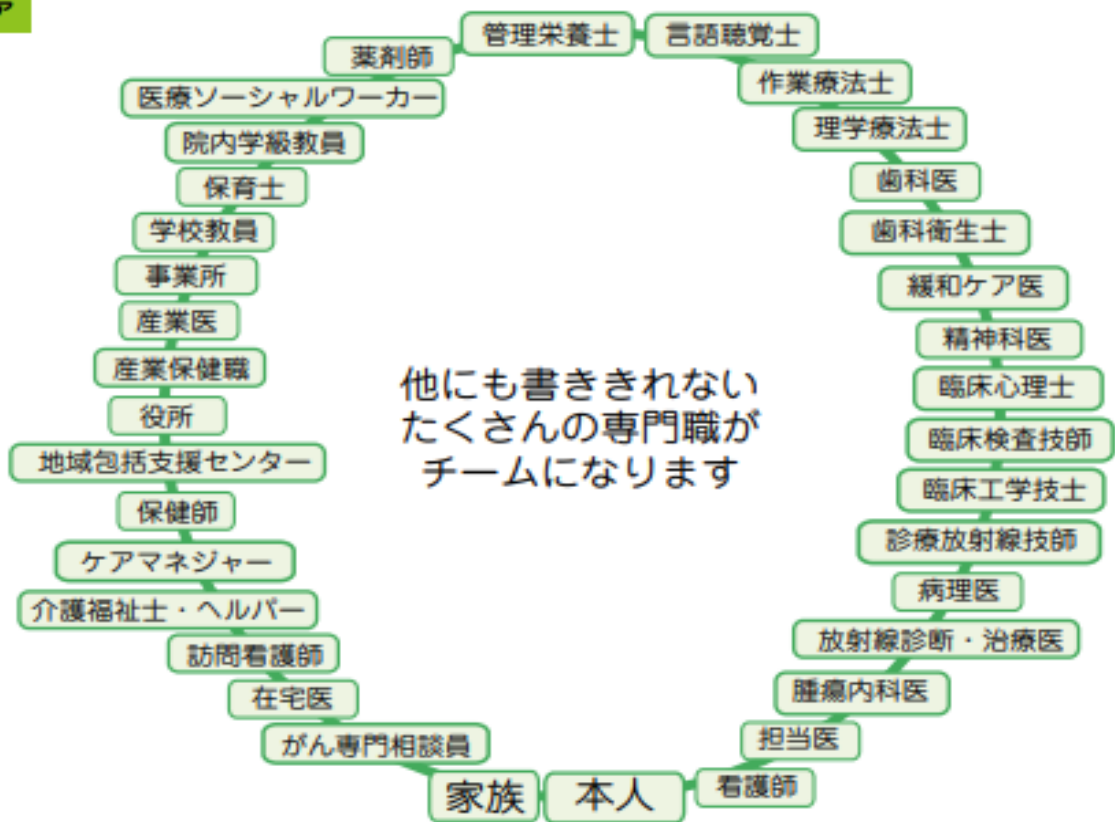


緩和ケアチームでは

- 毎週木曜日15時～緩和ケアチームカンファレンスにて、対象患者の共通理解、および実施している医療・ケアの評価を行う
- その他の曜日に関しては、緩和ケアチーム専従看護師を中心に患者ラウンドを行う
- 患者・家族へのケアを実施
- 主治医や病棟および外来看護師、多職種メンバーへのフィードバックを心がける



早期からの緩和ケア



緩和ケア研修会



- ・滋賀県では厚生労働省指定のがん拠点病院・がん診療病院で毎年開催。
- ・当院でも2009年から毎年開催。
- ・修了者は地域の病院および診療所も含め医師137名コメディカル54名参加。
- ・アンケートからも「学びが多くてあっという間に終わった」「こういう研修を受ける先生方が増えることは大変希望になった」など評価が高い。
- ・来年度以降も開催予定。

皆様の多くの御参加
をお待ちしております。

3. 緩和ケア内科外来

- ・症状コントロール、緩和ケア病棟へ入院、転院相談など
- ・相談はがん相談支援センターへ
- ・予約は地域連携室を通して、診療情報提供書必要
- ・基本院外の初診は月・金曜日の午後
- ・がんストレス外来は火曜日の午後
本人・家族も可能



4. 緩和ケア病棟

- ・症状コントロール、がん終末期患者の入院受け入れ
- ・全室個室
- ・面会は自由(ペットの面会も可能・曜日・時間制限あり)
- ・外泊、外出、付き添い可能
- ・ボランティア(アロマ・マッサージ・音楽療法・アートセラピー・傾聴・ティーサービスなど)
- ・在宅療養への支援など



滋賀県内緩和ケア病棟



彦根市立病院

滋賀県立総合病院

市立大津市民病院

公立甲賀病院

ヴォーリス記念病院

5. 私の希望

<p>私の希望 ～これからの治療・ケアに対する今の気持ち～</p>	
<p>患者さんへ 今回の受診・入院をきっかけに「自分の希望や大切にしていること」や、「将来、自分で自分のことを決められなくなった時」に備えて、私たち医療者にお気持ちをお聞かせください。 もしもの時にあなたの思いを尊重した治療やケアを提供できるよう、これからの治療方針をご相談する際にこの内容を参考にさせていただきます。 今のお気持ちをお聞きするもので、内容はいつでも変更できます。ご家族やご友人など大切な方々と話し合い、ご記入ください。</p> <p style="text-align: right;">彦根市立病院 院長</p>	
<p>1. <u>あなたにとって大切なことはどんなことですか？（いくつでもお選びください）</u></p>	
<input type="checkbox"/> 家族や友人のそばにいること <input type="checkbox"/> 少しでも長く生きること <input type="checkbox"/> 家族の負担にならないこと <input type="checkbox"/> 望んだ場所で過ごせること	<input type="checkbox"/> 家庭や仕事で自分の役割が続けられること <input type="checkbox"/> 大切な人に思いや考えを伝えること <input type="checkbox"/> 痛みや苦しみが少なく過ごせること <input type="checkbox"/> その他（ ）
<p>2. <u>病名・病状、その治療法について医師から説明を聞いていますか？</u></p>	
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<p>3. <u>病状の悪化等により、思いが伝えられなくなった時、どのように過ごしたいですか？（いくつでもお選びください）</u></p>	
<input type="checkbox"/> 一日でも長く生きられるようにしてほしい <input type="checkbox"/> 痛みや苦しみを和らげることを優先してほしい <input type="checkbox"/> できるだけ自然な形で最期を迎えられるようにしてほしい <input type="checkbox"/> 自宅で過ごしたい <input type="checkbox"/> まだ決められない	<input type="checkbox"/> 病院で過ごしたい <input type="checkbox"/> その他（ ）
<p>4. <u>重大な病気（がん等）であった場合、病名や余命を知りたいですか？</u></p>	
<input type="checkbox"/> すべて知りたい <input type="checkbox"/> 病名のみ知りたいが、余命は知りたくない <input type="checkbox"/> 病名も余命も知りたくない <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<p>5. <u>重大な病気（がん等）であった場合、だれと説明を聞きたいですか？</u></p>	
<input type="checkbox"/> 自分一人で聞きたい <input type="checkbox"/> 家族や友人等と一緒に聞きたい <input type="checkbox"/> 自分は聞きたくないが、家族や友人等には伝えてほしい <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<p>※裏面もご記入ください</p>	

<p>6. <u>病状の悪化等により回復の見込みがないと考えられる場合、最期まで「延命治療」（心臓マッサージや人工呼吸器の使用）を続けることを希望されますか？</u></p>	
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> 家族や友人等にまかせる <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> まだ決められない
<p>7. <u>あなたが自分の思いを伝えられなくなった時、あなたの代わりに治療やケアの方針について相談させていただく方はどなたですか？</u></p> <p>お名前・ご関係（複数名でもかまいません）</p> <p>〔 〕 〔 〕 〔 〕</p> <p><input type="checkbox"/> あてはまる人はいない</p>	
<p>8. <u>7でお聞きした方に、あなたの思いを伝えてありますか？</u></p>	
<input type="checkbox"/> 伝えている <input type="checkbox"/> 伝えていない	
<p>9. <u>病状の悪化等により、思いが伝えられなくなった時、あなたの思いと、7でお聞きした方の思いが違う時は、どうしてほしいですか？</u></p>	
<input type="checkbox"/> 自分が望んだとおりにしてほしい <input type="checkbox"/> 自分の思いを基本に、みんなで相談して決めてほしい <input type="checkbox"/> まだ決められない <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<p>自由記載欄（その他、あなたの思いをお書きください）</p> <p>〔 〕 〔 〕 〔 〕</p>	
<p>記載年月日 年 月 日</p> <p>本人氏名</p>	
<p>（代筆者名 ご関係 ）</p>	

5. ちょこっとACP

患者 ID :
患者氏名 :

※年月日は〇/〇/〇で入力してください。

ちょこっと ACP		
年/月/日	言葉	記載者サイン

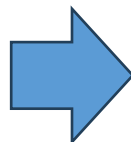
ちょこっとACP 運用手順

1. 手順
 - (1) 患者の価値観や人生観、死生観、病気との向き合い方などACPに関する会話や情報があった時に、「ちょこっとACP」を開始する。
 - (2) EXCELチャート→新規作成→ACP→ちょこっとACPの順に画面展開をする。
 - (3) 年月日を記載後、言葉だけではなく、客観的な情報(患者の表情や行動、家族の反応など)を記載し、記載者サインを入力する。(電カルの見守り記録からコピー&ペーストが可能)
 - (4) 一時保存し、最終保存はしない。
 - (5) 掲示板の【患者の訴え・家族の訴え】欄に、ちょこっとACP開始、日付、(消禁)と記載する。
 - (6) 患者にとって転機となるタイミングや、気になる言動があった際は、ちょこっとACPに随時追加記載をしていく。
 - (7) これらの記録は、患者の治療方針を検討する際や、日常のカンファレンスにおいて活用する。

皆さんが大切な思いを聞いた件数です!!



令和1年度
ちよこっとACP(25)件
私の希望(81)件



令和4年度
ちよこっとACP(356)件
私の希望(83)件



私たちは、がん告知やSTAS-Jなど
皆さんから連絡をいただき、
精神面のフォローに入り、思いを
ちよこっとACPに記載するように
しています!!

皆さんも揺れ動く患者さんの思い
を、ちよこっとACPに記載し、希望
に添えるように大切なケアをして
いただいています!!

切れめなく、多職種で患者さんの
思いや希望が叶えられるように
連携している皆さん、すごいことだ
と思いませんか!?



これからも患者さんの
思いに寄り添ったケア・
意思決定支援を一緒
にしていきましょう!!

6. ACP事例紹介



- 50代女性・乳がん・夫と子ども4人暮らし
- 20XX年 乳房切除・腋窩郭清術
- 20XX年＋〇年 化学療法中再発

ちょっとACP

スライド参照してください。

- 退院し、在宅療養開始。訪問診療・訪問看護を利用し、在宅で過ごす
- 家族も最期まで家で過ごしたいという本人の希望を叶えたい
- 家族に見守られ、永眠

患者・家族の思いを繋
げることで、チームで
希望に添った支援を
することができました



これからも病院・地域でACP
を勧め、連携して
チームで患者・家族の
希望を支えていきましょう！

